

# 大学教育研究センター研究部専任教官の研究業績等一覧

(1999年1月1日～1999年12月31日)

## 波田 重熙 教授

### < 編纂書 >

- ・ "Gondwana Dispersion and Asian Accretion (Metcalf, I., Ren Jishun, Chalvet, J. & Hada, S. eds.)", A.A. Balkema Publishers, Rotterdam & Brookfield, pp.361, 1999.

### < 編纂書の一部を執筆したもの >

- ・ 「活断層はどう動いたか」神戸大学震災研究会編『大震災5年の歳月』神戸新聞総合出版センター, 375頁～391頁(平野昌繁と共著), 1999年.

### < 紀要・雑誌等論文 >

- ・ 「神戸大学の全学共通授業科目等要覧(シラバス) アンケート調査の結果」大学教育研究, 7号, 65頁～76頁(研究部と共著), 1999年.
- ・ "Rift-drift history and the amalgamation of Shan-Thai and Indochina/East Malaya Blocks". In Metcalfe et al. (eds.), Gondwana Dispersion and Asian Accretion: 67-87. Rotterdam, A.A. Balkema Publ., 1999.
- ・ "Catastrophic Loess, mass mortality, and forest fires suggest that a Pleistocene cometary impact in Thailand caused the Australasian Tektite Field". Journal of the Geological Society of Thailand, No.1, 1-17, 1999.
- ・ 「兵庫県南部地震に伴って六甲山地に出現した尾根を横切る地割れの形成プロセス」地理学評論, 72巻, 10号, 691頁～706頁(石井孝行, 平野昌繁と共著), 1999年
- ・ 「黒瀬川帯の形成と Gondwana ランド」地球, 21巻, 12号, 845頁～850頁(吉倉紳一と共著), 1999年

### < 研究発表等 >

- ・ 「地表の変位・変状から見た地震の実態」兵庫地学会地学セミナー(明石市立文化博物館), 1999年3月6日.
- ・ 「1998年岩手県内陸北部地震によって雫石町に出現した微地形」日本地形学連合1999年春季大会(千葉大学), (石井孝行, 平野昌繁, 三田村宗樹と共同講演), 1999年3月30日.
- ・ 「兵庫県南部地震による神戸市東灘地区の地盤変位と変状」1999年日本応用地質学会関西支部平成11年度研究発表会(大阪市立大学文化交流センター), (平野昌繁・石井孝行と共同講演), 1999年6月16日.
- ・ 「大学が考える入学者選抜のあり方」第7回(平成11年度)大学教育研究センター研究集会『選抜から教育へ大学入学者の選考を考える』(神戸大学), 1999年10月5日.
- ・ "Asian accretion of Gondwanaland-derived terranes, their final emplacement, and IGCP project 411 (Invited Introductory Lecture)", Geodynamic and Tectonic Evolution of China and Related Gondwana Crustal Fragments (The International Symposium and Field Workshop UNESCO-IUGS-IGCP Projects 368/411/440), October 10, 1999.
- ・ "Evaluation of horizontal acceleration and topographic changes in the Rokko Mountains induced by the 1995 Hyogoken-Nanbu Earthquake" American Geophysical Union Fall Meeting, San Francisco, California, U.S.A. (with

Ishii, T. , Hirano, M. & Mitamura, M.), December 15, 1999.

<その他>

- ・「東・南アジアにおける Gondwana 起源テレーンのジオダイナミクス」Gondwana・ニュースレター，第11号，7頁～9頁，1999年
- ・「兵庫県南部地震による六甲山地内の水平加速度の評価と分布」兵庫県南部地震による六甲山地内の水平加速度の分布と地形変化（文部省科学研究費補助金研究成果報告書），1頁～10頁（平野昌繁・石井孝行と共著），1999年
- ・「兵庫県南部地震に伴って六甲山地で生じた地形変状」兵庫県南部地震による六甲山地内の水平加速度の分布と地形変化（文部省科学研究費補助金研究成果報告書），11頁～21頁（石井孝行・平野昌繁と共著），1999年
- ・「兵庫県南部地震によって六甲山地で生じた尾根を横切る地割れ」兵庫県南部地震による六甲山地内の水平加速度の分布と地形変化（文部省科学研究費補助金研究成果報告書），23頁～39頁（石井孝行・平野昌繁と共著），1999年
- ・土地分類基本調査「但馬竹田」兵庫県，1頁～85頁（田中眞吾・後藤博弥ほかと共著），1999年
- ・「阪神大震災：私たちは何をなすべきか」総合講義「科学の発達と地球環境：私たちの課題」北海道大学高等教育開発総合センター，23頁，1999年。

<他大学における授業の担当>

- ・放送大学兵庫学習センター面接授業「地球の誕生と進化」
- ・大阪教育大学教養学科「地学A」（前期）
- ・大阪教育大学教養学科「地学B」（後期）
- ・高知大学理学部自然環境学科「アジア・太平洋地域の変動帯とそのテクトニクス（地質学特論II）」（集中講義）
- ・北海道大学総合講義「阪神大震災：私達は何をなすべきか？（科学の発展と地球環境：私たちの課題）」（後期）

## 川嶋 太津夫 教授

<紀要・雑誌等論文>

- ・「アメリカの有力大学における学士課程プログラム - 日本の大学教育へのインプリケーション - 」(『大学教育研究』第7号、神戸大学大学教育研究センター、53 - 64頁、1999年3月)
- ・「大学教員の倫理とファカルティ・ディベロップメント - 大学教育への意味と意義 - 」(『社会と倫理』第7号、南山大学社会倫理研究所、35 - 51頁、1999年7月)

<書評>

- ・苅谷剛彦『変わるニッポンの大学 - 改革か迷走か - 』(『現代英語教育』2月号、研究社出版、65頁、1999年)

< 研究発表等 >

- ・「アメリカの有力大学における学士課程プログラム - 日本の大学教育へのインプリケーション - 」(カリキュラム科学研究会「アメリカの学士課程プログラムが示唆するもの」明治学院大学、1999年5月22日)
- ・「21世紀の(神戸)大学像と今後の改革方策について - 教養教育のあり方について - 」(第2回大学審議会答申研究会、神戸大学大学教育研究センター・国際文化学部、1999年4月28日)
- ・「学士課程教育の再構築とFD」(第3回大学審議会答申研究会、神戸大学大学教育研究センター・国際文化学部、1999年6月30日)
- ・「学部教育と大学院教育の接続」1999年度 S C S 合同研究会(北海道大学・東北大学・神戸大学・京都大学・山口大学・九州大学)(山内乾史と共同発表)1999年12月7日

< 翻訳等 >

- ・バートン・クラーク「序章」(バートン・クラーク編・潮木守一監訳『大学院教育の研究』、東信堂、3 - 12頁、1999年)
- ・クラウディアス・ジェレット「研究と大学院教育のドイツ・モデル」(バートン・クラーク編・潮木守一監訳『大学院教育の研究』、東信堂、16 - 63頁、1999年)

< 他大学における授業の担当 >

- ・前期 「社会学特論II」 愛知教育大学教育学部  
「グローバル社会の教育I(比較教育学)」 椋山女学園大学人間関係学部  
「演習」 椋山女学園大学人間関係学部  
「英米の教育」 神戸親和女子大学文学部
- ・後期 「グローバル社会の教育II(比較教育学)」 椋山女学園大学人間関係学部  
「演習」 椋山女学園大学人間関係学部  
「発展途上国の教育と社会」 放送学園大学

## 米谷 淳 助教授

< 編著書 >

- ・『特別講義「自己と他者」の授業記録 - 学生の感想文をもとに(大学教育研究別冊第6号)』神戸大学大学教育研究センター、全31頁

< 紀要・雑誌等論文 >

- ・「日本人の表情認知構造 - 日本人の表情を用いた再実験」『信学技法』、HCS98-44 (1999-1)、39頁 ~ 42頁(和田典子との共著)
- ・「日本人の表情に関する研究 - 洋画を用いた表情認知実験」『信学技法』HCS99-14 (1999-06)、電子情報通信学会、13頁 ~ 16頁(三浦彩美との共著)
- ・「日本人の表情に関する研究 - 同室者と自己像が表情表出に及ぼす影響について」『信学技法』HCS99-15(1999

- 06)、電子情報通信学会、17頁～20頁（和田典子との共著）
- ・「学生による授業評価」『看護教育』40巻9号、762頁～765頁
- ・（講演録）「行動分析の観点から」、『京都大学高等教育研究』第5号、京都大学高等教育教授システム開発センター、122頁～126頁

< 研究発表等 >

- ・「日本人の表情認知構造 - 日本人の表情を用いた再実験」電子情報通信学会ヒューマン・コミュニケーション基礎研究会（静岡大学）、1月18日（和田典子と連名）
- ・「行動分析による授業研究 - 京都大学公開実験授業を手がかりに」高等教育学会第2回大会（筑波大学）、5月17日
- ・「日本人の表情に関する研究 - 洋画を用いた表情認知実験」電子情報通信学会ヒューマン・コミュニケーション基礎研究会（琉球大学）、6月18日（三浦彩美と連名）
- ・「日本人の表情に関する研究 - 同室者と自己像が表情表出に及ぼす影響について」電子情報通信学会ヒューマン・コミュニケーション研究会（琉球大学）、6月18日（和田典子と連名）
- ・「日本人の表情の認知構造」神戸大学国際文化学会第2回研究発表大会（神戸大学）、6月26日
- ・「日本人の表情に関する研究 - 日本人の感情認知構造」日本心理学会第63回大会（中京大学）、9月6日
- ・「日本人の表情に関する研究 - 日本人大学生の感情表現」日本心理学会第63回大会（中京大学）、9月6日（和田典子と連名）
- ・「日本人の表情に関する研究 - 邦画における感情表現」日本心理学会第63回大会（中京大学）、9月6日（三浦彩美と連名）
- ・「社会心理学をどこでどう教えるか - いくつかの事例」、日本社会心理学会第40回大会ワークショップ「社会心理学の教育はどうあるべきか」、慶應義塾大学、10月31日

< 社会的活動 >

- ・兵庫県立加古川病院婦長研修、加古川市立青少年女性センター、2月13日
- ・神戸常盤短期大学教員研修「今、大学の授業について考える」神戸常盤短期大学、2月15日
- ・「行動分析の観点から」第5回大学教育改革フォーラム「大学授業をどう変えるか - 研究から実践へ」（京都大学高等教育教授システム開発センター）、3月27日
- ・兵庫県立加古川病院看護婦研修、県立加古川病院、6月16日
- ・平成11年度兵庫県下国立学校等主任研修「組織・集団の健康管理」、神戸大学、平成11年7月13日
- ・兵庫県立塚口病院看護婦研修、県立塚口病院、8月7日
- ・兵庫県病院局中堅看護婦研修、共同学苑、8月18日～20日
- ・兵庫県立西宮病院看護婦研修、県立西宮病院、9月24日・30日
- ・兵庫県立成人病センター看護婦研修、県立成人病センター、10月21日・22日
- ・笹生病院看護婦研修、西宮会館、11月20日
- ・兵庫県立加古川病院婦長研修、加古川市立青少年女性センター、11月28日

< 他大学における授業の担当 >

- ・兵庫県立衛生総合学院看護学科「行動科学」（前期）
- ・放送大学兵庫学習センター「集団力学とリーダーシップ」、4月24日・25日

- ・京都大学「ライフサイクルと教育」(前期、5月31日、6月7日・14日)
- ・武庫川女子大学「行動発達の心理学」(後期)
- ・大阪大学人間科学部「心理学測定」(後期)

## 山内 乾史 助教授

### < 紀要・雑誌等論文 >

- ・「教養原論におけるビデオ学習の効果と問題点(2) - 神戸大学の研究(その3) - 」『大学教育研究』第7号、神戸大学大学教育研究センター、43頁～52頁
- ・「人材養成と高等教育」喜多村和之(研究代表者)『高等教育の形成と評価に関する総合的研究』国立教育研究所、254頁～261頁

### < その他の業績 >

- ・〔書評〕「竹内洋著『立身出世主義 - 近代日本のロマンと欲望 - 』(NHK出版、1997年、332頁、1020円)」『大学教育研究』第7号、神戸大学大学教育研究センター、83頁～84頁

### < 研究発表等 >

- ・「何のためのFDか? - 英米との比較から - 」平成11年度四大学センター研究会(北海道大学・東北大学・神戸大学・九州大学)1999年7月29日
- ・「学部教育と大学院教育の接続」1999年度SCS合同研究会(北海道大学・東北大学・神戸大学・京都大学・山口大学・九州大学)(川嶋太津夫と共同発表)1999年12月7日

### < 学外の非常勤講師 >

- ・平成11年度後期 神戸親和女子大学文学部英文学科「英米の教育」
- ・平成11年度後期 金沢大学教育学部「教育社会学」(集中講義)

## 大学教育研究センター研究部の研究プロジェクト（平成11年度）

- ・平成11年度教養特別講義プログラム推進経費「特別講義（自己と他者）」238千円
- ・S C S 合同研究会開催（北海道大学高等教育機能開発総合センター、東北大学大学教育研究センター、京都大学高等教育教授システム開発センター、山口大学（オブザーヴァー）、九州大学大学教育研究センター）全5回
- ・シンポジウム開催（講師：北海道大学高等教育機能開発総合センター・阿部和厚教授、東北大学大学教育研究センター・星宮望センター長、九州大学大学教育研究センター・長野剛助教授、神戸大学・谷武幸副学長）
- ・平成11年度若手研究者のための研究支援経費（山内乾史助教授）「ファカルティ・ディヴェロップメントの比較教育社会学的考察」1000千円